

つるの福祉

TSURUNOFUKUSHI

8月号 Aug.2022 No.164



野菜作りで生きがいきづくり ^{はたらき}畑楽もん 本格始動



Instagram



You Tube



Homepage



COVER STORY

都留市社会福祉協議会は、未来に^{かける}×橋プロジェクトの第2弾として、新たに^{はたらき}畑楽もんを始動しております。畑楽もんとは、「野菜づくり」という同じ目的を持つ仲間と楽しく活動を行い、収穫した野菜を地域の子ども食堂等の食育施設に活用していただく共同菜園ボランティアのこと。

詳しくは、P2 よりご覧いただけます。



はたらき 共同菜園ボランティア畑楽もんの活動がはじまりました!!

男

性的のためのボランティア入門講座「共同菜園ボランティア編」畑楽もんが、ついに始まりました。畑楽もんは、野菜づくりという「同じ目的を持つ仲間」と共に楽しく生きがいを感じながら活動し、収穫した野菜を地域の子ども食堂などの食育施設に役立ててもらふボランティア活動です。

入門講座には、4名の方が参加して下さり、計6回の講座を受講しながら、日々の野菜のお世話も当番を決めて行っています。



無理のないペースで楽しくをモットーに



入

門講座では、大阪市鶴見区社会福祉協議会とZOOMで、先駆的に行っている共同菜園ボランティア「鶴見区シニアボランティアアグリ」の方々にお話を伺ったり、山梨県富士・東部農務事務所の技師の方々にご指導いただきながら野菜づくりを行いました。

そして、東桂地区の耕雲院にて子ども食堂を行っている、つるっ子プロジェクトの学生さんから、活動内容の説明をしていただきました。



畑

での活動では、まず鳥獣対策として、畑の周りを支柱とネットで囲みました。その後、土を耕し、マルチ(黒いビニール)を敷き、じゃがいもをはじめとする野菜11種類を順番に植えていきました。

一番初めに小松菜の収穫が出来たので、耕雲院へお届けし、子ども食堂の活動の一環である、つるギフトで小松菜をお浸しにしてお弁当に活用していただきました。子ども食堂の学生スタッフや副住職の河口さんも喜んでくださり、大切に育てた野菜を届けたボランティアの方々も、仲間と一緒に喜びをかみしめていました。

突撃インタビュー



参加している皆さんに
お話し伺いました!

地域農業の担い手不足の中、このような企画をしてもらい、農家以外の方に、農業に触れてもらう機会ができて有難いです! この講座で得た知識を自分の地域に持ち帰り農業を行ってもらえると嬉しいです。

山梨県富士・東部農務事務所の
技師の皆さん



大友さん 堀内さん 梶塚さん



後藤さん



農業を初歩から知らないものだから、どんなことでも相談できて助かっています。とてもいい経験。みんなと一緒に学んでいきたいです。

高山さん



野菜づくりを基本から学ぶことができました。野菜の成長を通して地域に一つの交流ができました。

笑顔のバトンをつなぎました

中田さん



少人数で大変だけど、農務事務所の方に教えてもらいながら、いつもと違う場所・景色の中で野菜づくりができてよかったです。作った野菜を無駄なく利用してもらい嬉しく思います。

野菜を育て、届けたいだいて、その一連の流れに温かさを感じられて感謝でいっぱいです。大事に使わせていただきます。

古屋さん



野菜が世話の度に成長していることが嬉しいです。育てた野菜を子ども食堂に活用してもらえるとこの上ない喜び。農業の大変さが分かり、買ってきた野菜も感謝や愛おしさを感じます。

野菜が高騰している中、地域の方がこうして作ってくれた野菜を届けてくれて、僕たちがそれを使って食事を地域の方に提供する。この循環が地域をよくしていくのではないかと思います。

つるっ子プロジェクト
今井さん

耕雲院 副住職
河口さん



第2クール開催!!

男性のためのボランティア入門講座 「共同菜園ボランティア編」畑楽もん

一緒に活動してくれる

ボランティアさんを募集します!

対象

概ね60歳以上の都留市在住の男性で、共同菜園に興味がある方、および以下の条件をすべて満たす方

- ①すべての日程に参加できる方
- ②日々の畑のお世話ができる方
(右記の日程以外のお世話もあります)
- ③農具を持参できる方
(鎌や草かじり等軽作業用の道具)

参加費: 500円(初回時1回徴収)

参加申込: 8月17日(水)まで

詳しく知りたい方や参加希望の方は、お気軽に都留市社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL 0554-46-5115

YouTubeの動画でもご覧いただけるのでぜひチェックしてみてください!



1
日目

8月22日

オリエンテーション
これまでの畑楽もんについて
生きがいづくりで健康づくり

2
日目

8月26日

野菜の育て方の基本を学ぼう!
子ども食堂への見学

3
日目

8月29日

野菜を植えよう!

4
日目

9月14日

野菜の育て方を学ぼう!

5
日目

10月19日

ボランティアについて
ミーティング

6
日目

11月16日

ミニ収穫祭
子ども食堂へ参加



※天候や野菜の生育状況によって日程の変更があります

令和3年度の一般会員会費・特別会員会費・賛助会員会費（5,339,100円）

皆さまからの会費は、地域福祉のために下記事業などの財源の一部として、大切に使用させていただきました。ありがとうございました。



1 社会福祉大会事業

社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、大会を開催しました。

2 総合相談事業

司法書士が生活上の困りごとや悩みごと、法律に関する各種相談を受けました。

3 福祉医療健康講座事業

山梨大学公開講座を収録し（心臓と脳の血管のはなし）、都留 CATV で放映しました。

4 住民参加型有償在宅福祉サービス事業

住民同士のささえあいにより、日常生活での困りごとを支援する活動を実施しました。

5 地区社協支援事業

7 地区社協へ福祉活動を推進するため助成いたしました。

6 広報活動事業

広報紙「つるの福祉」を年4回発行し、社協の事業や地域で行なわれているさまざまな活動を紹介しました。

7 ボランティア活動推進事業

ボランティア養成、広報・啓発、情報提供、ネットワークづくり、コーディネート業務などボランティア活動全般の業務を実施しました。

（敬称略・順不同）

令和3年度 特別会員・賛助会員

（敬称略・順不同）

特別会費

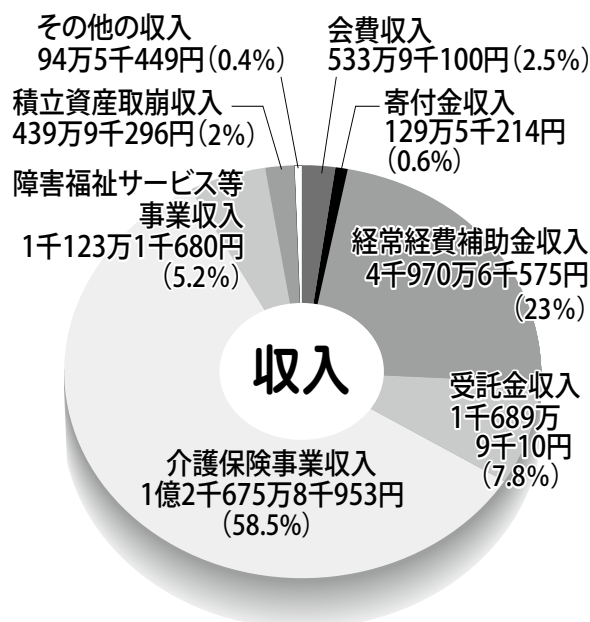
長生寺保育園	境保育園	盛里福祉会こころの育ち being
開地保育園	さくら保育園	東桂地区民生委員児童委員協議会
東桂保育園	青藍幼稚園	宝地区民生委員児童委員協議会
川茂保育園	宝保育所	盛里地区民生委員児童委員協議会
東陽保育園	三吉保育園	三吉地区民生委員児童委員協議会
円通保育園	ひまわり幼稚園	開地地区民生委員児童委員協議会
		禾生地区民生委員児童委員協議会
		谷村地区民生委員児童委員協議会
		都留市明るい社会づくり運動推進協議会

賛助会員

CAPD 株式会社
有限会社ファイブ・スリー清掃
有限会社エトリ印刷
株式会社 OMT
FOREST ISLAND
津田芳枝

令和3年度 決算報告

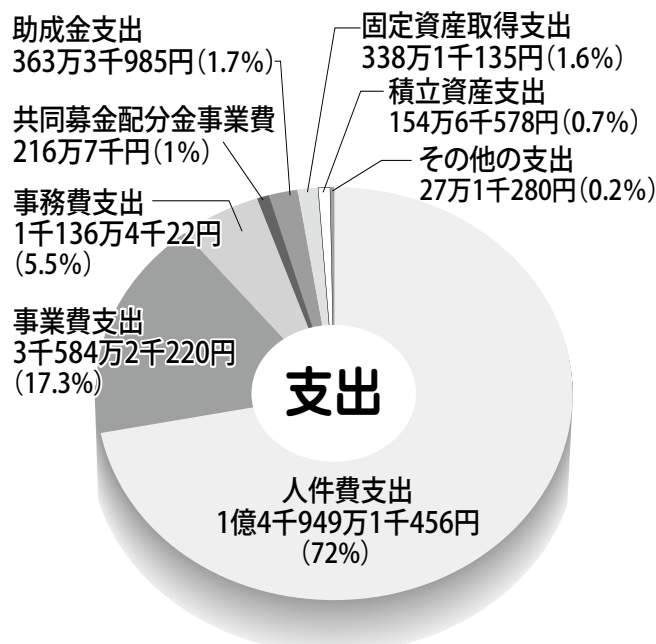
収入 2億1千657万5千277円



【その他の収入内訳】(94万5千449円)

貸付事業収入 7万6千円
事業収入 48万4千834円
負担金収入 25万円
受取利息配当金収入 3万4千271円
受入研修費収入等 10万344円

支出 2億769万7千676円



【その他の支出内訳】(27万1千280円)

貸付事業支出 5万円
負担金支出 21万1千円
リサイクル料預け金支出 1万280円

都留市社会福祉協議会 新役員及び評議員の紹介

理事

杉本久佳、小佐野恵美子

各団体の役員改選等により、令和4年6月27日に新たな理事が次のとおり選任されました。

評議員

小俣文男、浅田昭男
清水敬、渡辺雅彦
雨宮徹哉、中村まさみ

各団体の役員改選等により、令和4年6月14日に、次のとおり評議員が選任されました。

(敬称略・順不同)



第3次都留市地域福祉活動計画策定委員 委嘱状交付式及び第1回策定委員会

地域の課題に取り組む 仕組みづくり

6月2日(木)に第3次都留市地域福祉活動計画策定委員委嘱状交付式及び第1回策定委員会を開催しました。

「地域福祉活動計画」は、地域社会にある日常生活の課題を解決し、地域福祉活動を推進していくことを目的として、社会福祉協議会が地域住民や公私の社会福祉関係者へ呼び掛けて、共に作っていく「民間の行動計画」です。

住民一人ひとりが協働し、支え合って、生活における楽しみや生きがいを見出し、生活上のさまざまな困難を抱えた場合でも、社会から孤立せず、安心して、その人らしい生活を送ることができるよう、地域の課題解決に取り組むしくみを、ともに作っていきます。



誰一人取り残さない

第1回策定委員会では、「地域福祉活動計画」とはどのような計画かを、武蔵野大学人間科学部社会福祉学科の渡辺裕一先生から講演をいただき、「地域住民の声」を聴くことの大切さを学びました。その後、第2次計画の経過報告、第3次計画の策定スケジュールについて、協議いただきました。

誰一人取り残さない、笑顔のまち都留市をめざして、今後も計画策定に向けて取り組んでいきます。

男性のためのボランティア入門講座 コーヒーボランティア編



～違いのわかる男へ～



一杯のコーヒーから地域でボランティアデビューしてみませんか？

今日、コーヒーは、朝食時、おやつのお供に、リラックスしたいとき、仕事・勉強・家事に集中したいときなど、毎日の暮らしの中で欠かせないものになりました。

都留市社会福祉協議会は、男性のボランティア活動の参加促進を図りたいと考え、日々の暮らしの中で欠かせないコーヒーに焦点を当てた講座を今回企画させていただきました。コーヒーの知識や淹れ方などについて専門家から学び、サロンや認知症カフェ、地域のイベントなどでコーヒーを振る舞うボランティアとして活動してみませんか？ご参加お待ちしております。

対象者：市内在住の男性

定員：10名（定員になり次第締め切り）

参加費：全2日講座 2,000円

申込先：9月1日(木)までに下記連絡先にご連絡ください。



1日目

9月8日(木)
9:00～11:30

－集合場所－
いきいきプラザ都留
3階会議室2・3

※駐車場の関係で
LUMBER ROOM COFFEE
には公用車で移動します。

9:00～9:10

オリエンテーション

9:10～9:40

講義「ボランティア活動の基礎知識」

講師 都留市社会福祉協議会
ボランティアコーディネーター 秋山 悠一郎

10:00～11:30

おいしいコーヒーの淹れ方

講師 LUMBER ROOM COFFEE 石合 克宏氏



講師

LUMBER ROOM COFFEE
石合 克宏氏

2日目

9月15日(木)
9:00～11:30

－集合場所－
いきいきプラザ都留
2階ミーティングルーム

※駐車場の関係で
LUMBER ROOM COFFEE
には公用車で移動します。

9:00～9:10

オリエンテーション

9:30～11:00

コーヒーの飲み比べ

講師 LUMBER ROOM COFFEE 石合 克宏氏

11:00～11:30

今後の活動について

問合せ・申込先

社会福祉法人
都留市社会福祉協議会
TEL:46-5115
FAX:46-5103



Instagram



YouTube

都留市デイサービスセンターからのお知らせ

今回は、市内でカフェを営まれている「cafe 織水」さんより頂いた、コーヒーかすを使い、消臭剤を作成してみました。皆さん、昔取った杵柄で、針仕事もお手の物で、作業中には、たくさんのアイデアも飛び交いました。作業工程を分担し、完成すると歓声が沸き上がりました。「利用者や家族、今後は、地域住民に配布できるように、頑張っていきたい」と、意欲的に取り組まれていました。

また、この活動を通し、現在、法人全体で取り組み準備を行っている SDGs の一翼を担っていきます。



コーヒーかすを使った消臭剤



災害ボランティア宿泊施設の提供等に関する協定を締結しました。



4月1日（金）に都留市保健福祉センターいきいきプラザ都留において、(有)暁星観光開発様と「災害ボランティア宿泊施設の提供等に関する協定」調印式を執り行いました。

都留市社会福祉協議会は、平成26年に山梨県内において記録的な大雪に見舞われたことに伴い、都留市災害対策本部の要請により、合計8日間の災害ボランティアセンターを設置・運営した経過があります。その際、都留市に駆けつけてくれた災害ボランティアに対して、ご厚意で入浴施設の割引等にご協力して頂いたことがきっかけとなり、今後、大規模災害が起きた際に、同様のご協力をお願いしたいと相談したところ、ご快諾いただいたことで、このような協定の締結を行うことができました。

(有)暁星観光開発様、今後ともよろしくお願いいたします。

善意銀行への寄付

令和4年4月～6月の寄付社会福祉のために

● ペットボトルキャップ

ミュージアム都留、中野忠三、つみかごの会、山谷花子、法能ペットボトルキャップの会、梅谷美代子、久島君子、ガールスカウト山梨県第10団、上・下細野いきいきサロン、仲町老人クラブ仲和会、佐藤育子、都留市グラウンドゴルフ協会、小林貞子、佐藤和美、内川知子、坂田ひろみ、牛田幸子、中小野婦人クラブ、中小野老人クラブゆうゆう会、中小野福祉推進委員、笠井紀枝、都倉伸吾、江草廣、藤本智予、いきばしよ与縄、たがい立てあい助け合いの会18kg、コニカミノルタメカトロニクス株式会社都留事業所・笛吹事業所18.5kg、富岡スギ、川棚自治会、幡野和子、渡辺みどり、他匿名

● プルタブ

山谷花子、梅谷美代子、久島君子、上・下細野いきいきサロン、佐藤育子、内川知子、都倉伸吾、いきばしよ与縄、たがい立てあい助け合いの会43kg、コニカミノルタメカトロニクス株式会社都留事業所・笛吹事業所7.2kg、富岡スギ、渡辺みどり、他匿名

● 古切手

梅谷美代子、佐藤和美、富岡スギ、たがい立てあい助け合いの会

● 紙おむつ

匿名

● ポリグリップ、エプロン

佐藤和美

● 白タオル18枚

匿名

● エアマット、ケアスロープ

匿名

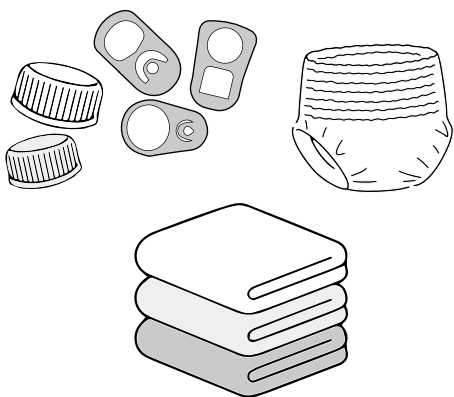
● タクシー運転代行利用券（500円×20枚）

星野信吾

【寄付金】

● 40,985円

小澤健人

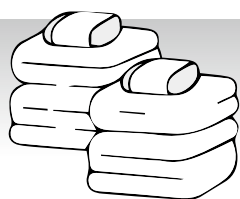


（順不同・敬称略）

※多くのペットボトルキャップやプルタブの寄付をされる方は事前にご連絡ください。

※ペットボトルキャップ、プルタブは事前に洗ってお持ちください。

※ペットボトルキャップ、プルタブ以外の寄付物品については、受け渡し先の確認があるため、事前にお問い合わせください。



ふとん乾燥事業



在宅のひとり暮らし高齢者の方や高齢者世帯の方を対象に、ふとん乾燥事業を実施します。

ご希望の方は、地区の民生委員様へお申し込みください。

なお、この事業の対象となる方は、65歳以上で、寝たきりの方、虚弱のためひとりでふとんを干すことが困難な方等です。

詳細につきましては、社協事務局にお問合せください。

申込〆切 8月10日(水)

ふとん回収 8月21日(日)

ふとん返却 8月28日(日)

生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金） 特例貸付「初回」 ◎申込受付は 8 月末までです

山梨県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等で生活資金にお困りの方々に向けた、緊急小口資金・総合支援資金「初回」の特例貸付の申込みを令和 4 年 8 月末まで受け付けています。詳しくは山梨県社会福祉協議会のホームページをご確認いただくか、お住まいの市町村社会福祉協議会にお問合せください。

緊急小口資金

（主に収入が減少となり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯向け）

貸付上限額：20 万円以内

総合支援資金

（主に失業された方等で、生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯向け）

貸付上限額：（二人以上世帯）月 20 万円以内 （単身世帯）月 15 万円以内

貸付期間：原則 3 月以内

【問合せ・申込先】 都留市社会福祉協議会 電話 46-5115

【申込み方法】 原則郵送 窓口での申込みを希望される方は事前にご連絡ください。

【総合相談所カレンダー】

ひとりで悩まず、
まずは相談して
みませんか!?

★心配ごと相談（簡裁法律相談）要予約

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間：午後 1 時～ 4 時

相談員：山梨県司法書士会、
司法書士総合相談センター所属司法書士

相談場所：都留市下谷 2516 番地 1
いきいきプラザ都留 2 階

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、相談については電話での対応となることがあります。

心配ごと相談 要予約		
日	程	事務所名
8月	5日(金)	天野 清 司法書士事務所
	19日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
9月	2日(金)	天野 清 司法書士事務所
	16日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
10月	7日(金)	天野 清 司法書士事務所
	21日(金)	高尾直裕 司法書士事務所

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を社会福祉士・精神保健福祉士がお受けします。電話相談と社協窓口相談を受付けており、匿名での相談も可能です。相談内容は厳守されます。専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日（祝日は除く）
午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

相談場所：都留市下谷 2516 番地 1
いきいきプラザ都留 2 階

問合せ先

都留市社会福祉協議会

電話 46-5115



老人のしあわせの里づくり事業 能楽教室開始及び各種教室会員募集のお知らせ

都留市社会福祉協議会が推進している「老人のしあわせの里づくり事業」では、民謡・詩吟・舞踊・囲碁・将棋・大正琴・歌謡（カラオケ）の七つの教室が実施されていますが、令和4年度より、市民有志の方からの要望で、「能楽教室」が新しく始まりました。

能楽教室の講師は、東京より宝生流能楽師をお招きし、月2回程度、市内において練習を実施しております。

また、**10月23日（日）午後2時**より、都留市まちづくり交流センター4階大ホールで、東京より2名の宝生流能楽師を招き、能楽の歴史のお話や実演を行う**能楽体験教室（入場無料）**を実施します。

能楽教室及び能楽体験教室についての詳細（教室の会費など）は、教室の代表者にお問い合わせください。

○能楽教室（都留宝生会事務局 志村 充） 電話 43-6370



**みなさんも、生きがい社会参加の機会として、
様々な教室で楽しい時間を過ごしてみませんか。**



※各教室についてのお問い合わせは、都留市老人クラブ連合会（電話 46-5115 安藤）まで
お願いします。各教室の詳しい情報をお伝えします。



令和4年度市老連親睦旅行に参加しませんか！

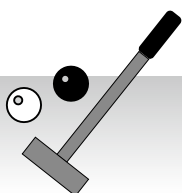
都留市老人クラブ連合会では、教養をともに高め、親睦と交流をはかって仲間づくりを進めることを目的として**親睦旅行**を実施しています。令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、旅行を中止させていただきましたが、今年度は感染対策を十分に行之、**10月中旬に1泊2日**の予定で実施いたしますので、皆様お誘いあわせてご参加ください。

詳しい内容（日程及びコース、参加費、申込メ切等）については、市老連事務局までお問い合わせください。

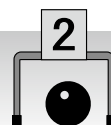
問合せ先

都留市老人クラブ連合会事務局

電話 46-5115



市老連ふれあいゲートボール大会



新型コロナウイルス感染症の感染拡大に十分注意し、6月2日にゲートボール大会が開催されました。
都留クラブチーム・曾雌チームは9月24日（土）に開催予定の県大会に都留市代表として出場します。

優勝 都留クラブ

準優勝 曾雌

3位 川茂



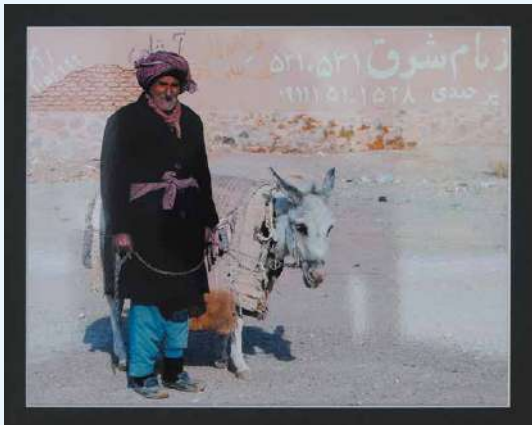
山梨県シルバー作品展が開催されました

県内各地で開催された高齢者作品展において、代表となった優秀作品を一堂に集めた「山梨県シルバー作品展」が、6月17日(金)～6月19日(日)に県立図書館で開催されました。

シルバー作品展の審査会の結果、都留市から出品された8点の作品から、下記の通り2点が入賞いたしました。おめでとうございます。

●写真の部

金賞 藤本 紘一「ロバを引くアラブの民」



●工芸の部

銀賞 堀越 裕江「桂川の彫刻」



車椅子を寄贈していただきました

6月3日(金)に2021～2022年都留ライオンズクラブ様から軽量タイプの車椅子2台を寄贈していただきました。

この車椅子は、市民の方々へ貸出をする「車椅子貸出事業」等で活用させていただきます。

都留ライオンズクラブの皆様、誠にありがとうございました。



絵手紙特集

「新日本婦人の会」



佐藤 弘江 作



藤江 靖子 作



小林 和子 作

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。

絵が上手いから描くのではなく、誰かに喜んで貰いたい、そんな気持ちを伝えるために描きます。飾らない絵と言葉を、身近な家族、そして親しい友人に送ってみてはいかがでしょうか。